

平成29年 4/20(木)～4/30(日)

春の火災予防運動

全国標語 「消しましょう その火その時 その場所で」

組合標語 「気をつけて あなたの油断 火は見てる」

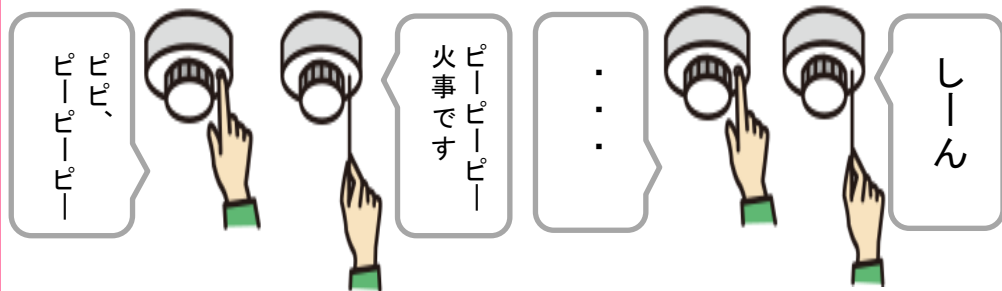
住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を感知しなくなることがある為とても危険です。取り換えの目安は10年です！

この季節は、雪解けの乾燥シーズンを迎えるにあたり火災が発生しやすい傾向にあります。乾燥時や強風時の火災発生にご注意を！

まずはボタンを押す、又はヒモを引いて作動確認をしましょう。

正常な場合

音が鳴らない場合



正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。それでも鳴らない場合は「電池切れ」か機器本体の故障です。取扱説明書をご覧ください。

住宅防火 いのちを守る 3つのポイント

火災が発生しやすい季節は、各家庭においていつも以上の注意が必要です。普段の生活から火災を防ぐための3つの習慣を紹介します。

- 1 寝たばこは、絶対やめる。
- 2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



3つのポイントを守って火災を防ごうね！



網走地区消防組合 網走消防署 ホームページ <http://a-fire.jp>

担当：網走消防署警防課予防調査係 電話 43-9417

春の火災予防運動始まりました。

4月20日から30日まで春の火災予防運動を実施します。

初日の20日には、ベーシック橋北店・ベーシック駒場店前において婦人防火クラブ員、女性消防団員による街頭広報が実施されました。

広報を通じ火災予防や住宅用火災警報器設置を呼びかけました。



街頭で住宅用火災警報器設置促進の文字入りトイレットペーパーを配布。



着ぐるみとふれあう子どもたち